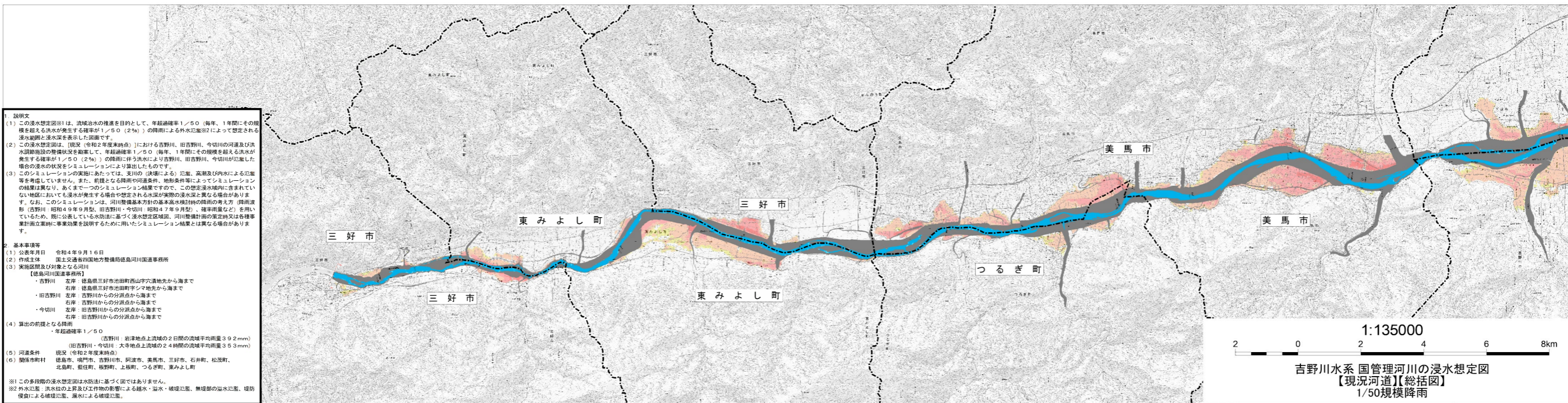
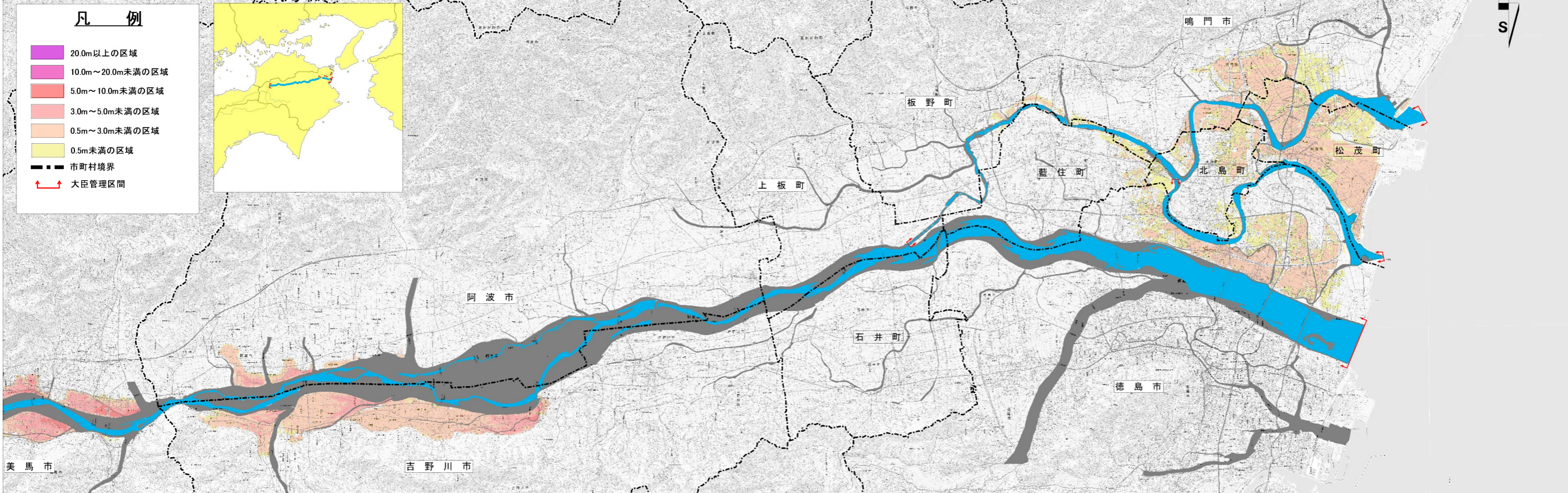
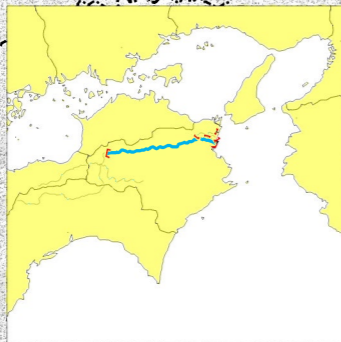


吉野川水系 国管理河川の浸水想定図(1/50規模降雨)【現況河道】【総括図】

凡 例

- 20.0m以上の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 大臣管理区間



説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨による外水氾濫※2によって想定される浸水範囲と浸水深さを示した図面です。

(2) この浸水想定図は、「現況（令和2年度末時点）」における吉野川、旧吉野川、今切川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水により吉野川、旧吉野川、今切川が氾濫した場合の浸水の状況を示すシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この想定浸水範囲に含まれていない地域においても浸水が発生する事象や想定される浸水の浸水深さ異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本洪水種別時の降雨の考え方（降雨強度（吉野川 昭和49年9月型、旧吉野川・今切川 昭和47年9月型）、確率雨量など）を用いているため、既に公表している水防法に基づく浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

基本事項等

(1) 公表年月日 令和4年9月16日

(2) 作成主体 国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所

(3) 実施区間及び対象となる河川

【徳島河川国道事務所】

- ・吉野川 定岸：徳島県三好市池田町西山字穴道地先から海まで
- 右岸：徳島県三好市池田町字シマ地先から海まで
- ・旧吉野川 左岸：吉野川からの分岐点から海まで
- 右岸：吉野川からの分岐点から海まで
- ・今切川 左岸：旧吉野川からの分岐点から海まで
- 右岸：旧吉野川からの分岐点から海まで

(4) 算出の前提となる降雨

- ・年超過確率1/50（吉野川：岩津地点上流域の2日間の流域平均雨量39.2mm）
- （旧吉野川・今切川：大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量35.3mm）

(5) 河道条件 現況（令和2年度末時点）

(6) 関係市町村 徳島市、鳴門市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、つるぎ町、東みよし町

※1 この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

※2 外水氾濫：洪水位の上昇及び工作物の影響による越水・溢水・破壊氾濫、無堤防の浸水氾濫、堤防破綻による破壊氾濫、濁水による破壊氾濫。

測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 4Jhf 155
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。